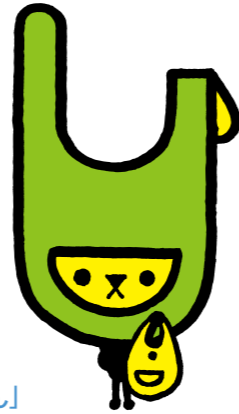


傘布で作ろう！マイバッグ

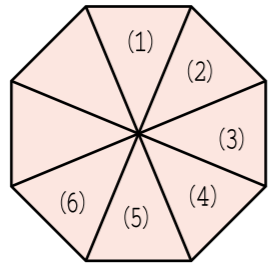
今、世界中で問題視されている海洋プラスチックごみ。プラごみを削減するためには、私たち一人ひとりが意識して暮らし方を変えることが求められます。

その第一歩として、傘布を使ってマイバッグを作ってみませんか。お気に入りだったけど壊れた傘を生まれ変わらせることができ、一石二鳥！

マイバッグ
キャンペーン
キャラクター
「モッテコちゃん」

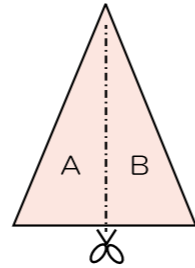


撥水性も高く、丈夫で便利なエコバッグの作り方

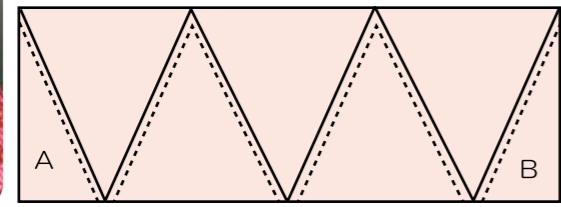


《材料》
傘布 6枚

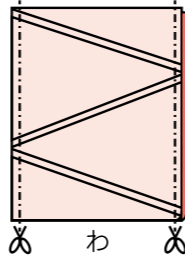
《作り方》
①傘布 1枚を縦半分に切ります。



②傘布を縫い合わせ、縫い目にステッチをかけます。



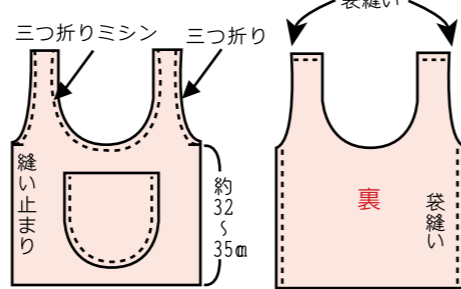
③二つ折りにして、両端を切りそろえます。



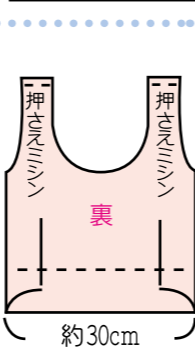
④右の写真のように、外側から5cm ずつカットして、取っ手の部分を作ります(内側のカットする布の大きさは、傘の大きさにより異なります)。カットしたものはポケットに使用します。



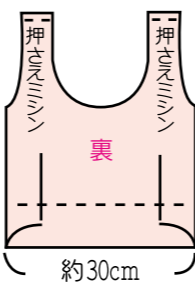
⑤カットした曲線部分の端を三つ折りにし、ミシンをかけ、ポケットを付けます。



⑥裏返して取っ手の上部と側面を袋縫いします。



⑦底を左右から内側に折り曲げ、取っ手の上部に押さえミシンをかけ、点線部分を縫ったら出来上がり。



取っ手の曲線部分を縫うところがポイント。お気軽に3階スタッフにお尋ねください



ボランティアスタッフ 志岐静香さん

8/19(水) 10:00 ~ 13:00
「エコバッグづくり講座」開催。
傘布はセンターでご用意します。
自分のお気に入りの傘布でもOK。
(材料費 200円)

いろんな形の
エコバッグを
展示(3階)、
販売(2階)

暮らしの中からプラごみ削減！



事務局 田中奈穂美

SDGsとは、持続可能な世界を実現するために、2030年までに達成すべき国際社会全体の目標です。あと10年しかない、と行って行動しています。

ただ、プラスチック製品を完全に無くすことは難しいので、生活の中でできることをやるしかない、と思っています。

私がやっていることは、まずペットボトル飲料を買わず、出かけるときは必ず水筒を持参すること。買い物する時は、自作のレジかごバッグを使用。スーパーのかごにぴったり入るので、店員さんが詰めてくれて便利です。大事なものは、次に使う時も忘れないように、小さくたたんでバッグにしまうことですね。

また、海のごみにも関心を寄せています。私は海のそばに住んでいるので、地域清掃に参加しますが、プラごみがたくさん浮いています。マイクロプラスチックは環境に負荷をかけるだけでなく、自分の鼻や口に入って、蓄積していく、と考えると恐ろしいですね。だから多くの方に伝えたいと、地域や学校に出前講座に行く時に、「プラごみ問題」やSDGsについてのお話をするようにしています。

プラごみ問題について、館内でも掲示を始めました。スタッフがご案内しますので、興味を持った方は、ぜひ足を運んでいただきたいです。

7月からレジ袋有料化義務化がスタート

<p>プラスチックの フィルムの厚さが 50マイクロメートル以上のもの</p> <p>繰り返し使用が可能であることから、 プラスチック製買物袋の 過剰な使用抑制に寄与するためです</p>	<p>海洋生分解性プラスチックの 配合率が100%のもの</p> <p>微生物によって海洋で分解される プラスチック製買物袋は、 海洋プラスチックごみ問題対策に 寄与するためです</p>	<p>バイオマス素材の配合率が 25%以上のもの</p> <p>植物由来がCO₂量を 変えない素材であり、 地球温暖化対策に寄与するためです</p>
---	---	---

プラスチックごみの削減に向けて、レジ袋の有料化が7月から義務付けられます。上記のように環境性能が認められ、その旨の表示がある買物袋以外のプラスチック製買物袋は有料となります。過剰な使用をしていないか、見直しましょう。

レジ袋は
ありません



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

プラスチックごみ削減は、SDGs(持続可能な開発目標)の以下のゴール達成に向けた取り組みです。

